

独立行政法人国立病院機構四国がんセンターで

診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2026年5月13日

① 対象者	リンパ節転移のリスクが高い T1 大腸癌の内視鏡治療後、さらに 2010 年 1 月～2019 年 12 月に追加腸切除が行われた 75 歳以上の患者さん			
② 研究課題名	内視鏡切除された pT1 大腸癌を有する高齢者に対する追加腸切除後の治療成績に関する多施設後ろ向き研究			
③ 実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2028 年 3 月			
④ 実施機関	静岡がんセンター ほか 61 施設			
⑤ 研究代表者	氏名	塩見 明生	所属	静岡県立静岡がんセンター 大腸外科
⑥ 当院の研究代表者	氏名	小畠 誉也	所属	独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター 消化器外科
⑦ 使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧ 他機関への提供	有（静岡がんセンター、臨床情報）			
⑨ 提供先の責任者	氏名	塩見 明生	所属	静岡県立静岡がんセンター 大腸外科
⑩ 目的	内視鏡切除されたリンパ節転移のリスクが高い T1 大腸癌に対しては、追加腸切除が推奨されていますが、高齢者では、手術を行った場合の術後合併症や手術関連の死亡、他病死のリスクが高く、手術を行うべきか判断が難しい場合があります。現時点で、高齢者に対する T1 大腸癌の内視鏡治療後の追加腸切除の治療成績に関するデータが不足しているため、本研究では多施設共同による研究を実施し、高齢者に対する追加腸切除の治療成績を検討することを目的とします。			
⑪ 方法	内視鏡切除されたリンパ節転移のリスクが高い T1 大腸癌に対して追加腸切除を施行した高齢患者さんの診療録から必要な情報を収集し、個人がわかるような情報を削除したものを静岡がんセンターに送り、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑫ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026 年 5 月 22 日		
⑬ 公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭ プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮ 知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、研究代表者、研究事務局、静岡県立静岡がんセンターに帰属します。			
⑯ 利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			

⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、がん相談支援センターまでご連絡ください。		
⑱問い合わせ	連絡先	〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160	電話 089-999-1111
	がん相談支援センターにて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。		

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 院長